

業界のタイムリーな情報を手元に

# ビルメン

# FUKUOKA

編集・発行 社団法人 福岡県ビルメンテナンス協会 福岡市博多区博多駅前1丁目15番12号(藤田ビル2F) TEL.092(481)0431

## ご挨拶

(社)福岡県ビルメンテナンス協会  
会長

**青木 博志**



暑中お見舞い申し上げます。

うつとうしい雨の季節が続いておりますが会員の皆様にはご健勝にてお過ごしのことと存じます。

5月24日開催の平成18年度の通常総会では皆様方のご理解あるご審議のもと、提出全議案異議無くご承認賜り、滞りなく終了出来ましたこと、改めて御礼申し上げます。私が会長職を仰せつかり早くも7年目を迎えることになりますが、変革著しい社会情勢のもと、曲がりなりにもこれまで務めさせて頂くことが出来ましたのは、偏に皆様方のご理解あるご協力の賜物だと深く感謝申し上げる次第でございます。

さて、平成18年度事業に目を向けて協会としてやらなければならないことは多々ありますが、各委員会から事業計画が提出されており、それに向かって肅々とことを進める覚悟でございます。

この中で、最大の事業はなんと申しましても、5月の総会で皆様方の力強いご同意を頂きました、公益社団法人の認定申請への環境整備作業であります。三十有余年の歴史を持つ(社)福岡県ビルメンテナンス協会が、名実ともに公衆衛生事業を代表する公益社団法人として、全県下に先駆け申請が出来るよう、その体制を整えることであります。

当協会は従来より社団法人としての公共性の趣旨を自覚し、全国の協会に先駆け「都市ビル環境の日」を設定、環境に関する各種啓発事業を行っており、また、建築物衛生法に定める県知事登録制度に関する相談窓口の開設等、他都道府県に比べますと公共性の高い事業を行ってきましたが、新法による公益社団法人として認可を得るには、定款の変更が必要となりますし、公益社団法人としての事業のあり方の再検討、そしてそれに伴う協会組織の見直し、併せて新法が求める会計上の検討等も行わなければなりません。

そこで協会では理事会の承認を得たうえで「公益社団法人認定申請対応特別委員会」(仮称)を設置し、皆様のご意見、お知恵を頂きながら対応を進めていくことと致します。新制度に関する政省令はまだ整備されておらず、施行は平成20年4月と予定されていますが、当協会では平成19年度の通常総会前までにこの体制作りを終え、総会に上程を考えて作業を進めていく所存でございます。どうか皆様方のご協力はもとより、関係行政、関係団体のご指導、ご協力を切にお願い申し上げ、平成18年度初頭のご挨拶と致します。

# 公益社団法人への道を決議

## 平成18年度 通常総会開催

(社)福岡県ビルメンテナンス協会

公益社団法人としての道を選ぶのか、ただ単なる業界団体として残るのかを問う(社)福岡県ビルメンテナンス協会平成18年度通常総会は、平成18年5月24日(水)午後2時から、福岡市博多区福岡サンパレスホテル2Fパレスルームにおいて正会員130名(委任状提出者37名を含む)が出席して開催された。

定刻に至り、芳村事務局長より本日の出席者数は総会を有効に成立させる数を満たしている旨の報告があり、北方副会長の開会の挨拶で総会は始まった。

冒頭、平成17年度総会以降に亡くなられた会員代表者四名及び協会関係者の方々のご冥福を祈り黙祷を捧げた。



挨拶する青木会長

まず、青木会長が挨拶にたち、平成17年度の計画事業の全てが滞りなく終了したことを報告、特に「ビルメンヒューマンフェア'05 in 九州」「花どんたく清掃管理業務」事業に対する、会員各位、関係諸官庁並びに団体のご協力、ご支援に感謝の意を表した。また、昨年4月に開設した「知事登録業務相談窓口」は、お蔭様で会員の方に喜ばれ、行政からも高い評価を受けており、今後とも積極的な利用を促した。

次いで平成18年度の事業計画にふれ、公益法人制度改革法案の趣旨に沿った協会の今後の在り方として、公益社団法人として進むことを運営委員会、理事会で決議した旨説明し、本日の本案件に関する提出議案について慎重審議を呼びかけた。

あと、九州地区本部の組織と会計の問題にもふれ、実情に即した措置を行なうことに対する理解と協力をお願ひした。



議長団（向かって右より田中、西田、野田の各氏）



ご来賓の方々（向かって右の方より岡本、大隈、田原の各氏）

最後に、三位一体の改革が進むなか、地方が元気になるよう、そして我々の身は我々が守らなければならないと訴え、会員の一致団結を呼びかけた。

ここで芳村事務局長の司会で、議長団に西田光博氏〔東洋ビルサービス：福岡地区〕、野田 充氏〔北九州ふよう：北九州〕、田中 廉氏〔西日本管材：筑後地区〕を選出し、議案の審議に入った。公益社団法人としての道を選ぶことの賛否を含めた提出5議案、慎重に審議されたが、何れも満場一致で可決承認され、協会が公益社団法人として進むことについて総会の同意を得た。

この後新入会員と補充運営委員の紹介を行ない、一時、福岡県ビルメンテナンス政治連盟の総会に切り替え、午後5時から表彰式を行った。

表彰式ではご来賓に福岡県保健福祉部理事 医監 岡本浩二様、同副理事兼生活衛生課長 大隈巧様、それに県での直接の協会担当者である同課技術主査 田原徳

## 新任運営委員（協会） 理事（政治連盟）紹介



大塚協会運営委員・政治連盟理事の任期途中辞任に伴う補充人事について、協会運営委員については平成18年4月17日開催の第325回理事会において、また、政治連盟理事については平成18年5月24日開催の平成18年度通常総会において下記の方が何れも満場一致で承認された。

なお、協会にあっては大塚氏の後任として総務財政副委員長に就任した。

峯 正俊 有限会社富士商会 代表取締役

三様をお招きして、青木会長の挨拶の後、ご来賓よりご祝辞を頂戴し、まず、福岡県建築物環境衛生功労者として、岡本医監より松岡雄介氏（福岡興業）に知事表彰状、松本正司氏（旭商会）と金子誠氏（朝日ビルメンテナンス）に対して知事感謝状が手渡された。次いで5社から選ばれた8名の優良従事者の会長表彰を行い、受賞者を代表して江崎則博氏（九州ビルサービス）が謝辞を述べ、古賀副会長の閉会の辞で総会を恙なく終えた。



県知事の祝辞を代読される岡本医監

引き続き懇親会に移り、顧問団の助信、井上両県議会議員、福岡市議会議員懇談会の石村、稻員、津田各市議のご出席などもあり、盛会裡に午後7時30分全てを終了した。

また、同日、同会場で午後4時から福岡県ビルメンテナンス政治連盟の平成18年度通常総会を開催し、提出5議案全て原案通り可決承認された。



喜びの三氏（向かって右より金子、松岡、松本の各氏）



顧問団・福岡市議会議員懇談会の方々（向かって右より井上県議、石村市議、稻員市議、津田市議の各氏）



田古嶋賛助会会长の乾杯の音頭



岩崎（社）福岡県警備業協会会长の万歳三唱

# 第9回福岡県ビルクリーニング技能競技大会開催



挨拶する青木会長

県知事の祝辞を代読される  
県職業能力開発課 小池課長補佐選手宣誓をする永田 仁美選手  
(JR西日本福岡メンテック)

第9回福岡県ビルクリーニング技能競技大会は福岡県、福岡労働局、福岡県職業能力開発協会の後援を得て、平成18年6月7日午前10時から博多スタークーンに於いて6名の出場選手によって、日頃鍛えられた技が競われ、10月3日(火)長崎市で行われる九州地区大会の出場選手2名が決まり、青木会長より認定書が交付された。

## 九州地区大会出場選手

### 福岡県知事賞

(株)ジェイアール西日本福岡メンテック 永田 仁美選手

### 福岡職業能力開発協会会长賞

(株)朝日ビルメンテナンス

野村 悟史選手

## 講評

第9回福岡県ビルクリーニング技能競技大会審査委員長  
宮木英一 [九州美装]

昨年10月に九州福岡の地で全国大会が開催され福岡県代表も優秀な成績を収めムードも最高に盛り上りました。今大会も多数の出場者がおられると思っていましたが、予想に反し男性3人、女性3人の少数精鋭の戦いとなりました。全員が大勢の応援またギャラリーに囲まれ極度の緊張の中、一生懸命日頃の練習の成果を充分に発揮され皆さん甲乙つけがたい内容でした。惜しくもタイムオーバーの選手又緊張しすぎで巧く技能が発揮できなかった選手も見受けられました。選手の皆さん、この貴重な経験、又すばらしい技能を社内に持ち帰り、就業されている人々に技術の向上、レベルアップできるように伝えて頂きたいとおもいます。九州大会に出場される2名の選手は一層の訓練に励み更なるレベルアップをはかり全国大会のキップを手に入れるよう頑張って頂きたいと思っております。



緊張の面持ちの出場6選手

福岡県知事賞に輝いた永田選手  
(JR西日本福岡メンテック) の演技

福岡県職業能力開発協会会长賞に輝いた野村選手 (朝日ビルメンテナンス) の演技

## 競技大会を終えて

### 事業委員長 松岡 雄介 [福岡興業]

まずは第9回福岡県ビルクリーニング技能競技大会を盛会裡に終えることが出来ましたのは、出場して頂きました選手の方々及びその事業主の皆様のお蔭であり、深く感謝申し上げますと共に、運営に当たって頂いた関係各位のご尽力に対し衷心よりお礼申し上げます。

さて、今回は従来にもまして、技術面の程度を競う大会となりましたが、本大会の目的である個々の技能の向上と全体の意識の高揚につきましては、改めて、理解と認識を深めて頂くことが出来たのではないかと考えます。

と申しますのも、技能士の受験申請から見事合格されて、ビルクリーニングの門を開ける鍵を取得されたわけですが、この間の辛く、厳しい練習の日々に耐えてこられた実績があるからであります。

競技会である以上、結果は問われますが「結果は結果」です。大会当日までご指導下さった方々に「精一杯頑張ってきました」と明るく感謝の気持ちを伝えて頂き、今後はこの貴重な体験を活かして社業の発展に努めて下さい。そして次の選手を育てて下さい。

そして、栄えある県代表に認定された選手の皆さんには、本大会に出場された仲間の分も併せて努力され、今度は全国大会出場権を目指して10月3日へ向けて改めて精進されるよう祈念致します。

# 第9回福岡県ビルクリーニング技能競技会に出場して

(株)ジェイアール西日本  
福岡メンテック

永田 仁美さん

## 大きな飛躍へのチャンス

平成18年3月31日、待望のビルクリーニング技能士試験に合格、合格通知を受けた時の胸躍る喜びが込み上げてきましたことを思い出します。

大きなハードルを一つ乗り越えたと、ホット胸を撫で下ろしたのも束の間、ビルクリーニング技能競技大会に出場が決まったと連絡を受け、大きな大会の出場経験がなく、福岡県大会出場に不安が胸をよぎりました。しかし折角のチャンスなので結果を恐れず挑戦あるのみと、練習に励むことにしました。会社の訓練センターで、先輩技能士のアドバイスを受けながら、自分の欠点を見直すことにしました。仕事が終わった後に練習に付き合ってくれた同僚や厳しい助言をしてくれた先輩たちに励まされ、競技会前日まで練習をすることが出来ました。

大会前の事前打ち合わせで、「選手宣誓」の栄誉を受けました。会場に入ると緊張感が高まり、「ソワソワ」と気持ちが落ち着きませんでした。「選手宣誓」で名前を呼ばれ、前に進む時は緊張感も最高潮で、宣誓文をただ読むのが精一杯でした。控え室に戻ると体中の力が「スー」と抜けていく気がしました。

競技も進み、自分の番が近づいて来ると、胸が「ドキンドキン」と鼓動が聞こえるほど大きくなりました。控え室を出て不安な気持ちを抑えながら、会場のコートに行くと一瞬にして不安な気持ちがなくなり、落ち着きを取り戻すことが出来ました。コートの周りには、会社の上司、同僚や顔見知りの人たちが大勢応援に来てくれて笑顔で拍手してくれました。自分ひとりではないと思うと不思議と落ち着くことが出来ました。

競技準備に入ったときは緊張も取れ、落ち着いて準備をする事が出来ました、周囲の目、話し声、道具を動かす音も不思議と気にならなくなり、自然体で競技に打ち込むことが出来ました。競技が終わり応援に来てくれた人たちに、礼をすると拍手が心地よく、終わった安堵感で気持ちの良いものでした。

競技結果の発表が始まりました。6名出場で最初に4名の「協会会长賞」の発表があり、もしかしたら九州大会に出れるかもと思っていると、「県知事賞」と言われ、まさか自分が選ばれるとは思っていなかったのでビックリしました。

表彰状を授与され、記念写真など嬉しい時間が過ぎ、我に返ると賞の重みと選ばれた実感が込み上げて来ました。「九州大会に出て本当に大丈夫なの」そんな不安を感じながら、大きな飛躍へのチャンスだと感じています。貴重な時間を割いて、大会へ向けてのアドバイスをしてくださった本部役員の皆さん、また今後練習等でいろいろ指導を受けることになる、先輩指導者の皆さんに感謝しながら、九州大会に向けて一層の精進努力をして行きたいと思っています。

(株)朝日ビルメンテナンス  
野村 悟史さん

## 念ずれば花開く

毎日が練習の日々でした。朝は5時半から仕事前に、夜は仕事が終わってから練習と、体力・精神ともにくたくたの毎日でした。

今まで何一つ最後まで極めたことの無い自分が、なぜここまでしたのか。

それは、やはり朝日ビルメンテナンスで働いている仲間の人間性でした。

そして入社以来毎日移動班でポリシャー・水拭き・ワックス塗布をしているので、絶対に負けたくないという意地が一番あったと思います。

大会当日は緊張の連続で、普段見ない“星座占い”まで見る始末でした。

しかも、ラッキーアイテムが“鍋焼きうどん”!?「朝から食べれるかい」という話でしたが、こんな自分をリラックスさせてくださったのが社長の一言でした。

「野村君、普段通りに作業すればいいよ」この社長からのアドバイスで、救われました。霧のかかった視界から朝日が差し込みました。

自分でも驚くくらい体が動いて九州大会の切符を手に入れることができました。

九州大会は出身地長崎であるので、一花咲かせたいと思います。

念ずれば花開ぐです。

最後に社長はじめ先生方、応援に来てくださった方々、現場で心から応援していた方々に感謝します。本当に有難うございました。

## 第62回 運営委員会報告

日 時 平成18年5月24日(水) 12:00~13:30  
 場 所 福岡サンパレス  
 出席者 青木、北方、古賀、金子、松岡、松延、松本、  
         末吉 各理事  
         大江、峯、梶山、山川、渡辺、掛橋、西村  
         各委員  
         重藤、安田 各監事  
         芳村事務局長、三浦

**議 題****協議事項****1. 九州地区本部総会出席代議員数の委員会別割振りについて (芳村)**

代議員数 23名	
総務財政・事業 各3名 (地区本部関係者各1名在席)	6名
労働対策・厚生広報・経営研究 各4名	12名
都市ビル	2名
監事・専務理事	3名
	計 23名

割り振りについては上記案を了承し、メンバーは正副委員長に一任。なお、事務局三浦職員のオブザーバー出席を了承した。

**2. 全協総会出席代議員の人選について (芳村)**

北方、古賀両副会長と各委員会の中で全協の動きを特に周知しておく必要がある金子総務財政、松岡事業、松延労働対策委員長の5名とする。

**3. 病院清掃受託責任者講習講師の推薦について (松岡)**

下記4名の推薦を了承した。

古賀 修 九州美装(株) 常務取締役
松延 洋一 九州ビルサービス(株) 常務取締役
金子 誠 (株)朝日ビルメンテナンス 代表取締役社長
赤星 博昭 九州ビルサービス(株) 営業部長代理

**4. ビル設備管理技能検定 検定委員の推薦について (松岡)**

下記2名の推薦を了承した。

平松 實 東福互光(株) ビル管理事業部長
久原 正春 (株)九州ダイケン 設備主任

**5. 平成18・19年度指定試験機関検定委員 (ビルクリーニング) の推薦について (松岡)**

下記4名の推薦を了承した。

松岡 雄介 福岡興業(株) 代表取締役
宮木 英一 九州美装(株) 取締役業務部長
松延 洋一 九州ビルサービス(株) 常務取締役
梶原 英憲 中外建物管理(株) 代表取締役社長

**6. 会員名の変更について (金子)**

現会員 有限会社 安達商会 (代表者 安達洋次郎) の業務を本年6月1日をもって、別に経営する、株式会社エアー開発センター (代表者 安達洋次郎) に移管するための措置であり、本取扱いを了承した。

**7. 大林ファシリティーズ(株)福岡営業所の退会について**

(金子)

事情やむ得ないものとした承した。

**8. 青年部部員新規入会審査について (金子)**

金子担当理事の上申による下記2名の入部を了承した。  
 中川原 潤 (32) 総合システム管理(株) 営業本部課長  
 荒牧 収 (33) (株)千代田福岡支店 係長

**9. 全協「40年史」の原稿について (芳村)**

事務局作成の原稿での提出を了承。

**10. 地域・業種別中小企業集団安全衛生指導事業の利用について (松延)**

松延: 従来より労働対策委員会では活用を検討していたが、今般、中災防より今年度の事業として行えそうだとの連絡があった。中災防の予算で労働安全に関する諸事業が行えるので、労働対策委員会の平成18年度事業として追加したい。

一同了承

**11. 福岡市よりの軽度知的障害者の企業実習の受け入れについての協力要請に対する対応について (松本)**

公益法人団体として適切な方法で協力すべきだとし、会員に説明の場が必要であれば8月開催の定例懇話会の場の提供を了承した。

**12. 第9回福岡県ビルクリーニング技能競技大会の運営について (松岡)**

開催日 平成18年6月7日 (水) 会場 博多スターーレーン  
 松岡事業委員長の説明による競技大会 (出場選手6名) の運営要領と委員会別役割分担を了承した。

**13. 佐藤 國男氏 (熊本県協会会長) の藍綬褒章受章記念祝賀会の対応について (芳村)**

公務とし会長に出席頂く。

**14. 平成18年度通常総会及び懇親会の運営について (金子)**

議長団選出予定者3名同席  
 金子総務財政委員長説明による事務局企画の総会運営及び来賓応対を含めた懇親会の運営要領を了承した。

**報告事項****1. 第54回九州地区本部会議結果報告 (古賀)**

開催日時 平成18年4月19日 (水) 10:30~14:40

場 所 佐賀市 はがくれ荘

審議事項

- (1) 建築物清掃管理評価資格者2級登録課題採点委員の選任について
- (2) 平成17年度ビルクリーニング科指導講師中央研修出席者について
- (3) 慶弔規定の改正について
- (4) 表彰規定の改正について
- (5) 地区本部組織の分離化について→
  - ①名称は「九州ビルメンテナンス協会(案)」
  - ②会員の対象は従来通り県協会単位
  - ③運営規則案は次回の地区本部会議に総務委員会

## より提出

- ④口座は「九州ビルメンテナンス協会」名義で新設（口座の新設は事後承認となるが、取り敢えず財産保全のため剩余金を分けておく）  
 (6) 平成17年度事業報告について  
 (7) 平成18年度事業計画（案）について  
 (8) 平成18年度予算編成について

- (9) 技能検定DVD制作ワーキンググループへの委員派遣について  
 (10) 九州地区ビルクリーニング技能競技大会打ち合わせについて  
 (11) 世界ビルメンテナンス大会への本部長参加の予算化について → 総務委員会に差し戻し次回会議で再度検討する。

## 第63回 運営委員会報告

日 時 平成18年6月12日 （月） 14：00～16：00

環 所 協会事務局会議室

出席者 青木、北方、古賀、金子、松岡、松延、藤

各理事

大江、峯、梶山、山川、渡辺、掛橋、西村、野形、  
谷川、森永 各委員

安田監事

芳村事務局長、三浦

## 議 題

## 協議事項

## 1. 公益社団法人の認定申請への準備作業について（青木）

構成メンバーを青木会長、北方・古賀両副会長、末吉相談役、金子総務財政委員長、松岡事業委員長、松延労働対策委員長、松本「都市ビル環境の日」委員長とする「公益社団法人認定申請対応特別委員会」（仮称）を立ち上げ、平成19年度通常総会までに準備体制を整える。

**青木**：当協会が公益法人改正法の下で、公益社団法人を選択することについては5月の総会で満場一致で承認を頂いた。今後の対応について、先般、三役と本案件を主管する総務財政委員長を交えて協議したので、その結果を金子委員長より報告願いたい。

**金子**：新法では事業の内容について従来にも増して公益性が問われるし、会計面でも公益的事業費が原則、全事業費及び管理費の合計額の半分以上であることなど厳しい条件がある。そこで定款の変更は当然行わなければならぬが、新法の趣旨に沿った事業の在り方、それに沿った協会組織の見直しなど、委員会レベルで検討するには問題が大きすぎる。それで三役及び委員長クラスでの特別委員会を立ち上げ、その場で検討することにしないとなかなか前へ進まないのではないかということだ。

**青木**：尤もなことだと思われるので、座長を金子委員長とする上記メンバーによる特別委員会の設置を理事会に諮ることにしよう。

## 2. 平成19年度税制改正要望について（森永）

全会員に要望の有無を文書により照会し、結果について経営研究委員会で検討する。

## 3. 建築物環境衛生事業功労者表彰について〔事後〕（藤）

ビルクリーニング技能競技全国大会に出場した下記の選手に、表彰規定第5条2項（3）により会長表彰を行う。

出口 周 八幡ビル管理（株）  
伊藤 啓 福岡興業（株）

## 4. 協会ホームページの立ち上げについて（松岡）

協会組織強化事業の一つに含まれており、立ち上げについて早急に作業を開始する。

## 5. 平成18年度労働安全衛生大会開催要領について（松延）

開催日時：平成18年8月3日（木）13：00

開催場所：福岡県自治会館

その他、労働対策委員会策定の実施要領案を了承。

## 6. 労働安全に関する各種表彰について（松延）

## ①平成17年度無災害事業所

（株）朝日ビルメンテナンス 大森商事（株）[2期連続]  
九州建物管理（株） （株）千代田福岡支店[5期連続]  
（株）ビサー[2期連続]

## ②標語の部

〔最優秀賞〕1作品

「見逃すな、職場の仲間の危険な行為、

声掛け合って事故防止」

（株）西日本ビル代行 坂本 貞二 作品

〔優秀賞〕1作品

「無災害 会社の願い 家族の願い」

（株）三愛美装センター 掛橋 敏彦 作品

〔佳 作〕2作品

「気を抜くな 慣れた作業に落とし穴

初心忘れずゼロ災職場」

九州建物管理（株） 竹谷 清則 作品

「安全は一人ひとりの意識から、皆で目指せ無災害」

大成（株）福岡営業所 沖野 興樹 作品

## ③論文の部

〔優秀賞〕

「労働災害防止対策に関する提案」

（株）シンコー 木山 京子

以上の関係者の会長表彰を了承した。

## 7. アスベスト対策講習会の開催について（松延）

下記の要領での開催を了承した。

開催日時：平成18年7月10日（月）13：30

開催場所：福岡県自治会館

講師：中外テクノス（株） 環境事業本部 環境技術センター

一級建築士事務所 所長 土本 英記氏

タイトル：アスベストの点検について

## 8. 賛助会員（有）タンセイダスキン東福の退会について（金子）

止む得ない事情と認め退会を了承。

## 9. 平成18年度研修旅行について（藤）

10月開催の世界ビルメンテナンス大会とは無関係に協会独自のスケジュールで企画することを了承した。

## 報告事項

## 1. 労働対策委員会報告（松延）

開催日 平成18年6月8日（木）

出席者 13名

## 議題

- ①平成18年度労働安全衛生大会の開催要領について  
→ 委員会報告通り。
- ②地域・業種別中小企業集団衛生指導（中央労働災害防止協会九州衛生サービスセンターの中小企業への助成事業）における「安全衛生診断」対象事業所の選定について → 6事業所を募集することとした。
- ③アスベストに関する講習会 → 委員会報告通り。
- ④安全パトロール用ジャンパーの作成について  
→ 安全パトロール用に限定せず労働対策委員会制服として作成することとし、賛助会員を通じて調達することとした。

## 2. 第9回ビルクリーニング技能競技大会報告（梶山）

別欄記載

## 3. 平成18年度通常総会収支報告（金子）

総会出席者111名	懇親会出席者165名
収入の部1,390千円	支出の部1,243千円
差引予算使用残	<u>147千円</u>

## 4. ゴンドラ取扱業務特別教育結果報告（掛橋）

実施日 平成18年5月25日（木）

場所 福岡成人訓練センター

受講者 15名

## 会員に関する各種変更のお知らせ



## 東福互光株式会社

変更事項 代表者 変更日 平成18年5月23日  
**【新】代表取締役社長 浅田 晃洋**  
**【前】代表取締役社長 北方 弘**  
 北方弘氏は取締役相談役に就任され、協会担当者としての立場はそのまま引き継がれます。



変更事項 代表者 変更日 平成18年6月20日  
**【新】代表取締役社長 三浦 英夫**  
**【前】代表取締役社長 後藤 昭**

## 株式会社タンセイダスキン東福

変更事項 退会 変更日 平成18年6月1日

(有)ダスキン福岡に吸収合併によるもの

## 今月のマドンナさん

表栄（株）



## 永野 麻里奈 さん

【勤続年数】2年3ヶ月

【年齢】33歳

【血液型・星座】A型 やぎ座

【趣味】三味線、生花

【お勧めの店】西鉄白木原駅前 いしばし

新鮮な魚介類がたまらない

【私のストレス解消法】ドライブ スピード感で爽快!

2才の息子をHUG

大きな声で笑う

家族でピクニック

## 平成18年7月 行事予定表

3月	11:00	貯水槽清掃作業従事者研修会 カリキュラム調整会議
	14:00	第64回運営委員会
	16:00	第326回理事会 於:県協会会議室
5水	15:00	第34回福岡県BM協会ゴルフ会 於:小郡カントリー倶楽部
6木	15:00	ビルメンFUKUOKA編集会議 於:県協会会議室
10月	アスベストに関する講習会 於:福岡県自治会館	
12水	九州地区本部第41回定例総会 於:長崎全日空ホテル グラバーヒル	
14金	清掃作業従事者研修会(入門コース) 於:高見研修センター	
19水	清掃作業従事者研修会(入門コース) 於:ももちパレス	
26水	全協40周年記念式典 於:赤坂プリンスホテル	
27木	全協第42回通常総会 於:ホテル・ランブウッド	

毎週金曜日は知事登録業務相談窓口開設日です。  
毎月10日は災害発生報告書提出締切日です。